

附属学校園からの お知らせ ～附属高等学校便り～

SGHからSSHへ!



「女性の力をもっと世界に ～ 目指せ未来のグローバル・リーダー ～」をテーマとして、2014(平成26年)にスーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定を受け、

2019年3月まで教育課程の開発を行なってまいりました。試行錯誤の日々が続きましたが、都心に立地するという地の利を生かし、探究活動の授業に学外の諸機関から講師をお招きしたり、生徒がフィールドワークとして訪問したりするなど、大学・研究所、官公庁、企業、NGOなど外部のリソースを積極的に活用することを特色とするプログラムを開発いたしました。最終年度となった2018年には探究型の学習の進め方をまとめた冊子を作成・配布し、研究成果の発信に努めています。

SGH指定期間の後半には、研究開発を進めると同時に指定終了後の本校の方向性について検討を行い、SGHの蓄積を生かしつつ、先端科学で社会を変革するイノベーターや科学的視点を持ってイノベーションを支える市民を育成することを目的として、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に応募することにいたしました。

2019年4月にSSHの指定を受け、今年度の新入生から「女性の力をもっと世界に ～ 協働的イノベーターとイノ

ベーションを支える市民の育成～」をテーマとするSSHの教育課程が始まっています。5月に行われた1年生の諏訪合宿では、諏訪湖周辺の水質検査を行ったり、八島湿原の自然観察、寒天・味噌・蜂蜜など食に関する施設や蚕糸博物館を見学したりするなど、SSH学校設定科目である「課題研究基礎」、「生活の科学」と連動させた活動を取り入れました。



8月に神戸で開催されたSSHの生徒研究発表会では、2年生の村田響子さんが「惑星状星雲中心星の表面温度測定」と題したポスター発表を行い、ポスター賞をいただきました。

校舎の大規模改修が完了!

附属高等学校の校舎は1935(昭和10年)3月に竣工し、今年で築84年となります。伝統ある校舎を歴代の生徒たちが大切に使用してまいりましたが、近年は廊下の痛み・軋み、腰壁の痛みなどが目立つようになっておりました。2008年に耐震補強工事が行われ躯体の安全性は確保されておりましたが老朽化は否めず、今年度、大規模改修が行われることとなりました。6月から9月の4ヶ月間は校舎をほぼ空にして工事が行われ、この間は共通講義棟1号館を中心に大学の施設をお借りしての授業となりました。

今回の改修は木造のままであった1階の床の補強が主目的であり、外観・内装共に大きな変更はなく、むしろ可能な範囲で創建当時の姿に近づけることを目指しました。昭和天皇



附属学校園での出来事 (2019年7月～9月)

【いづみナーサリー】

7月

- 七夕
- 避難訓練 (地震・火災)
- いづみナーサリーの日
- 水遊び・プール遊び
- 寒天遊び

8月

- 避難訓練 (不審火対応)
- 夏野菜収穫・調理
- 水遊び・プール遊び

【附属幼稚園】

7月

- 七夕
- 幼稚園説明会
- 誕生会
- 終業式
- 5歳児有志 飼育物・畑の世話
- 夜の園庭でのセミの羽化を観察する会

8月

- ライフ×アート展参加
- 同窓会「ちぐさ会」園庭草刈りボランティア

9月

- 始業式
- 後期教育実習開始
- むしひょうほん博物館
- クラス懇談会
- 避難訓練
- PTA主催 講演会
- 飛鳥山公園遠足 (4歳児)

【附属小学校】

7月

- 保護者会
- 情報モラル講習会 (5・6年、保護者)
- 芝生補植 (5・6年、保護者ボランティア)
- 防犯教室
- 終業式

8月

- 登校日 (4・5・6年)
- 林間学校 (4・5・6年)

9月

- 始業式
- 不審者対応訓練
- 保護者会
- 開校141周年記念日
- 栄養教育実習
- 通学班別会

- すいかわり
- ライフ×アート展参加

9月

- 引き取り訓練
- いづみナーサリーの日
- 水遊び・プール遊び

【附属中学校】

7月

- 1学期期末テスト (全学年)
- 第1回学力テスト (3年)
- 保護会、情報講習会、お茶の子バザー
- 1学期終業式

8月

- 2学期始業式
- 第II期教育実習

9月

- 郊外園 (2年) 大根の種まき、サツマイモの雑草取り
- 第2回学力テスト (3年)
- 自主研究発表会 (保護者参観日)
- 生徒祭

【附属高校】

7月

- SNSについての研修 (1年)
- 学力テスト (2年)
- 保護者会 (1・2年)
- お茶大英語サマープログラム (1・2年生2名)
- 1学期終業式

8月

- 東工大サマーチャレンジ (3年生8名)
- イオン アジアコースリーダーズ in ハノイ (2年生4名)
- 2学期始業式
- 3年学力テスト
- 筑波大学附属高等学校との合同キャリア講演会 (1年)
- 進路講演会 (2年)

9月

- 第II期教育実習
- 輝鏡祭 (文化祭)
- 第2回学校説明会
- 改修後の校舎への引越し
- ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム (1～3年生15名)



の即位を記念して作られた「大禮記念文庫」の書棚を設置当時の「書庫」の位置に納めて高校の歴史的資料の保管場所とするなど、高等学校に残されていた創建以来の什器類も修繕して活用しています。

一方、理科や家庭科、情報科の実習室には、SSHの新しい授業実践に適した施設・設備が備えられています。その他の特別教室も探究型の学習に適した空間となるよう改修を行ないました。また、図書室も木製の書架に統一され、快適な学びの場に生まれ変わっています。

こうした改修および2度の引越しには、教育後援会、同窓会である作楽会をはじめ、卒業生、在校生保護者の皆様から多大なご支援を賜りました。また、大学の執行部、関係部局、工事関係の皆様にも大変お世話になりました。この場をお借りして、改修工事にご協力くださった全ての皆様にお礼申し上げます。今後モ伝統ある校舎を大切にしつつ、新しい時代の教育実践を積み重ねて参りたいと思います。

附属学校園からのお知らせ